

# 腹赤小学校コミュニティ・スクール通信

## はらかの輪

第21号

令和6年10月21日(月)

校長 左村 良一

文責(教務) 波多野克彦

「地域とともにある学校」の様子をお知らせします。お楽しみに!

### 「目を大切に」

10月7日(月)から15日(火)に、視力検査を行いました。視力を測った後、養護教諭・上田先生から、「目を大切にすること」についての保健指導が行われました。2年「涙の役割を知ろう」、3年「目を守るために、何が出来るか考えよう」、4年「近くを見る生活を続けると、どうなるか考えよう」、5・6年「メディアコントロールをしないで、このままの生活を続けると、どうなるだろうか」と、学年に応じためあてを設定し、多くの掲示物を参考に、みんなで考えました。子どもたちには、今回学んだことを意識して生活し、目を大切にしたいと思います。

※写真は、上・左から、2年・3年・4年、下・左から、5年1組、5年2組、6年です。

※1年生は、視力検査の後、色覚検査も行いました。(希望者のみ)



養護教諭・上田先生には、毎月、子どもたちが見たくなる・読みたくなる掲示物を作成してもらっています。10月2日(水)に行われた玉名教育事務所の学校訪問でも、松永所長様から「わたしたちも、実際に行ってみたくなるような掲示物で・・・」と、お褒めの言葉をいただきました。右が10月の掲示物です。廊下に貼ってある紙の上に立ちます。その上で50歩足踏みし、終わったときの位置が、はじめと比べてどのようにずれているかで、体の姿勢の傾向がわかるようになっています。わたしも行ってみようと思ったのですが・・・。50歩終わる前に、途中で壁にぶつかり、興味をとりこして、ショックをうけそうなので、まだ行っていません。

